

議 請 第 1 号	令和2年11月18日 受 付
件 名	政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出
紹 介 議 員	猪 股 嘉 直 高 橋 ブラクン 久美子
付 託 委 員 会	総務経済委員会

【請願の要旨】

2017年7月7日、国連総会において「核兵器禁止条約」が122カ国の賛成で採択されました。この条約は核兵器の開発・製造・実験・保有・移譲・使用・核をちらつかせた威嚇も含め、核兵器に関わる全ての活動を禁止するものです。唯一の戦争被爆国である日本は世界に向け、特別な役割と責任を負っています。

- ・日本が「核兵器禁止条約」に対して早期の署名・批准をすること。
- ・日本が「核兵器禁止条約」に参加をすること。
- ・署名・批准をしていない国に署名・批准を要請すること。
- ・日本政府が国連に対して締約国の会議を広島・長崎で開催するよう働きかけを行うこと。

以上4点について、国の関係機関に意見書の提出をお願いいたします。

狭山市は、1989年12月、市制35周年事業の一つとして「狭山市平和都市宣言」を制定しました。——あらゆる国の核兵器が廃絶され、世界の恒久平和が確立されることを強く望みます——との一節が宣言にあります。「狭山市平和都市宣言」の具現化の一つとして、採択を切にお願いいたします。